

有明海フェリー航路活性化協議会

平成21年12月25日設置 熊本市、島原市、雲仙市、長洲町
平成22年1月28日連携計画策定

概要

有明海フェリー航路は、長崎県島原地域と熊本県北部・中部地域を最短距離でつなぐ航路であるが、景気の悪化、燃油価格の高騰、高速道路料金の大幅な引下げ等が重なり厳しい経営環境となっている。本航路の維持、活性化を図るため、船舶の省エネ化・長寿命化を図る設備の整備や、客室の環境改善、広報PR活動の強化、周遊型観光ルートの造成、交流イベント事業等を実施する。

○船舶の省エネ化・長寿命化

・船舶の長寿命化・省エネ化、安定的な就航率の保証等に資する整備

○客室の環境改善、船内サービスの充実

・UD化・衛生面に配慮した快適な船内環境の向上に資する設備改善、職員マナーの改善に資する研修等の実施

○待合所等港湾施設の整備

・ユニバーサルデザイン化(UD化)及び衛生面の観点から、トイレ改装等の港湾施設の整備

○広報PR活動の強化

・九州全域を対象地域として設定し、「有明海かもめクルージング」の各種広報媒体を活用したPR活動を展開

○周遊型観光ルートの造成

・九州横断観光ラインとしての広域的な周遊型観光ルートの造成

○交流イベント事業

・文化、スポーツ等の交流イベント、体験乗船会等の船内イベントの実施

